

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和元年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月))

施設名	秋川橋河川公園	指定管理者	一般社団法人あきる野市観光協会
指定期間	平成29年4月1日から 令和2年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	318	171	53.8%	
	延べ利用者数 (人)	58,500	53,459	91.4%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	-	-	-%
		自主事業 (回)	-	-	-%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	-	-	-%
		利用料金収入(売上) (円)	48,000,000	42,480,200	88.5%
		自主事業収入 (円)	-	-	-%
		その他の収入 (円)	12,000,000	14,184,920	118.2%
	収入計 (円) …①		60,000,000	56,665,120	94.4%
	支出	人件費 (円)	18,000,000	20,741,939	115.2%
		維持管理経費 (円)	4,500,000	4,515,994	100.4%
		自主事業関係経費 (円)	-	-	-%
		その他の支出 (円)	18,000,000	24,882,821	138.2%
	支出計 (円) …②		40,500,000	50,140,754	123.8%
	収支 (①-②) (円) …③		19,500,000	6,524,366	33.5%
	諸経費 (本社運営費など) …④		5,100,000	5,709,701	112.0%
総収支 (③-④) (円)		14,400,000	814,665	5.7%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 10月の台風19号の被害により、下半期は閉園していたため、開園日数は171日で、計画に対して半減した。利用者数は53,459人で、昨年と比べ約7,700人程度減少した。</p>	<p>【事業の実施状況について】 計画に基づき事業を実施した。下半期は、台風被害により臨時休業をせざるを得なかった。</p>	<p>【収支状況について】 利用料金収入は、前年と比べ約10%の減少であった。支出は、台風被害からの復旧に人件費・備品、修繕費等が大きく増加し、計画を上回った。諸経費欄に間接経費として、事務職員人件費の1/2を計上した。</p>
--	---	---

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 台風被害により開園日数及び利用者数が減少していることはやむを得ないとする。</p>	<p>【事業の実施状況について】 上半期は、計画に基づき適切に事業を実施している。下半期は、台風被害により閉園していたが、施設の復旧に向けた整備を行うなど、指定管理者としての努力が見られた。</p>	<p>【収支状況について】 台風被害を受け、修繕費用などの支出が増加している中、経費削減等の努力により黒字を維持できたことは評価する。</p>
---	--	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	20人 人員配置計画、実地、出勤簿	20人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	20% 人員配置計画	20% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>上半期は、GWが連続10日間と長く天気も比較的良かったことから、多くの方に利用していただいたが、7月は雨天日が多く利用者が少なかった。7月下旬から8月にかけては、気温の高い日が続いたため昨年以上の利用者数であった。収入についても、5、8、9月は前年同月を上回る売上があったが、6、7月の減収を吸収できず、計画通りとならなかった。</p> <p>9月には台風15号の対応で、閉園や数日間のテントなし営業日もあった。また、10月の台風19号の被害により、下半期の閉園を余儀なくされ、売上がない中、人件費をはじめ復旧経費もかさみ、収支状況は大きく悪化した。昨年度と比較して、営業日数及び来園者数が減少した。</p> <p>閉園中は、浸水した事務所や倉庫の清掃及び整理、施設内の台風ゴミの処理など、指定管理者としてできる復旧作業を行った。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>9月の台風15号の被害を受け、迅速な復旧対応をとった矢先、続けて10月の台風19号により甚大な被害を受け、特に厳しい年度となった。台風19号の際は、市では施設内の復旧整備工事やトイレ清掃などを行ったが、指定管理者においては、施設内におけるゴミの撤去や整地作業など、開園に向けた復旧作業等に努めてもらった。</p> <p>開園後は、市内の観光事業の復興に向け、観光振興と地域経済への貢献に期待している。</p>